

御影だんじり版



御影だんじりパレード

■2024年5月3日(金) 雨天中止

■時間/18:30~20:00

●御影クラッセ南側道路 及び
阪神御影駅前南側エリア

この度の令和6年能登半島地震に際し被災された皆様ならびにそのご家族の皆様にお見舞い申し上げます。

被災地の方々が一日でも早く平穏な日常を取り戻せるよう心よりお祈り申し上げます。

初夏の風とともに、区内に力強い掛け声とだんじり囃子の音色が聞こえてきます。豪華絢爛な彫刻や飾り幕には地域の伝統や地域への愛が感じられ、見る者を魅了する様々な創意工夫が凝らされただんじりは、まさに地域の絆の象徴であると思います。

そのだんじりが多数連なって並ぶ御影だんじりパレードは、勇壮で圧巻の一言につきます。

この御影だんじりパレードを通じて、未来を担う子どもたちが地域の歴史に誇りを感じ、伝統・文化を受け継ぎ、「だんじりのまち東灘」の中で健やかに育っていくことでしょう。

これからも東灘の大切な財産であるだんじりが末永く受け継がれていくことを心より願っております。

最後になりましたが、だんじり巡行にご尽力いただいております地域の皆様、東灘警察署ほか各関係機関の皆様にお礼申し上げます。東灘だんじりの一層のご隆盛をお祈り申し上げます。



東灘区長

今年も、各町で「鳴り物練習」の囃子が鳴り響き、心浮き立つ季節になりました。「御影だんじりパレード」は、各町自慢の11基の「だんじり」が勢ぞろい、勇壮に練り歩いて、御影の街が「だんじり」一色に染まります。

豪華絢爛な飾り幕や、精巧な彫刻で彩られた「だんじり」は「町の宝」です。力強くたくましい曳き手の男衆に、屋根の上で懸念にはたきや提灯を振る若者たち、粋な髪形が目を引く女性陣。夕暮れとともに、提灯に灯が入り、お祭りムードは最高潮になります。

子どもたちからお年寄りまで、新旧の住民が心一つに楽しめる「だんじり」。地域の伝統と文化を守り、次世代につなぐため、今後とも各町の「だんじり」にご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお祈りいたします。パレードの開催にあたり、御影連合会をはじめ関係諸団体の皆様へ、心より感謝を申し上げます。



浜石屋自治会
会長 澤田 正人

御影だんじりパレード

- ① ↓ ② 浜石屋・東明・西御影・平野・東之町・西之町
- ② ↓ ① 浜石屋・上石屋・郡家・中御影・弓場・中之町



【安全と警備に伴うご協力のお願い】

だんじりの運行に関しましては各地区の運行責任者の元、世話人が万全の注意をはらって警備しております。ご見学の皆様も、だんじりの動いているときなどに近づきすぎたり、前方を横切ったりなどの危険な行為をなされないようにご協力をお願い致します。パレードは車道を練り場として使用しますので、だんじりが会場に入場すると同時に皆様には観覧場である、南北それぞれの歩道にご移動をお願いします。

だんじりの練り回し時に皆様が押し合いますと雑踏事故につながり大変危険ですので、世話人・安全協会会員・消防団員などの案内に従いお楽しみください。今後もこの地でパレードを続けて行く為にも、皆様のご協力をお願い致します。

皆様もご存知の通り、2001年に発生した明石市の花火大会での事故以降、警察側の警備に関する注意事項もかなり厳しくなっております。祭礼関係者も最善の注意をはらいますが、ご見学の皆様も事故が発生することないように、ご協力をお願い申し上げます。

各時間は天候・交通状況等により予告なく変更になる場合があります。

にしみかけ 西御影



弓弦羽神社
西御影の地車は明治中期に製作された十一代目大佐の作品で、平成15年に大改修を経て、現在の姿に至ります。我々は「華麗に」「優雅に」「全力で」モットーとし、今までの慣習を後世へ継承しながらも、新しい風を取り込み、50年後、100年後も地域で愛される祭りをするべく今もなお進化を続けています。西御影地区一丸となった力強い練り廻しをご覧ください。

ういしや 上石屋



綱敷天満神社
上石屋の地車は、昭和58年4月に大工・有居孝充、彫師・甲良文の手により子供地車として魚崎浜町の三木材木店にて誕生。そのあとの飾幕を大改正にて、前の飾幕を硝光工房にて新調、又高さを約30センチ大きくする。更に令和二年にコマを新調すると共に、装飾を刷新し現在に至っている。綱敷天満神社祭に町内を巡行。上石屋の地車は子供がおはやしをたたき屋根で踊りますので是非一度ご覧下さい。

とうみょう 東明



東明八幡神社
東明のだんじりは平成の大改修を経てこの度令和の大改修と称し豪華絢爛な神戸型地車に生まれ変わりました。これもひとえに地域の方々の熱い思いとご支援の賜物だと感謝しております。祭りの考え方は「参加している人」「見ている人」「裏方の人」全ての人が楽しんでお祭り、また地域の方々と一体となり愛されるお祭りをコンセプトとして毎年執り行っています。

はまいしや 浜石屋



綱敷天満神社
浜石屋だんじりは、御影の天神さんとして親しまれている綱敷天満神社の氏子です。江戸時代よりだんじり祭りも盛んな土地柄で、かつては御影一といわれただんじりを有していました。現在のだんじりは昭和61年に新調復興し現在に至っています。浜石屋の祭り装束は鮮やかな緑が特長です。御影だんじりパレード並びに綱敷天満神社の例大祭には是非みなさん足をお運びください。

ひがしちょう 東之町



弓弦羽神社
その昔、遡ること40年。摂津の國御影村に生まれた教育者、世界の柔道家で知られる「嘉納治五郎」は東之町が生まれの地。当時も目にした那家の宮のだんじり祭は、変われど魂の意気は先人譲り。奇しくも治五郎没後86年の命日は、5月4日の本祭り。意気と絆が絡み合うこの祭りの。一に氏神、二に氏子、三、四が無くて五に地車。こうして祭りが出来るのも、先人達の苦勞のお陰。御影の空に響き渡り、天高く舞う祭の息吹。老いも若きもつらくなり、感謝の気持ちと、商売繁盛、町内安全を祈願して、東之町の宮入りです。

なみかけ 中御影



弓弦羽神社
中御影地区は、阪神御影駅北側からJRまでの中町1〜4丁目であり、提灯の「柳」の名は、その中町内を流れていた「柳川」に由来する旧地名を屋号としています。現在の地車は明治中期に名工大佐により造られたと伝えられ、幾度の改修を重ねて受け継がれてきたものです。華美過ぎず日本を活かした落ち着いた造りで、飾幕を求めない正面数体の龍の彫物が特徴です。今年も町内若衆が気持ちをついにやり遂げる、活気あふれる祭りをお楽しみください。

ぐんげ 郡家



弓弦羽神社
大正から昭和にかけて活躍した名彫師、彫寅こと北野寅藏の手による自慢の地車です。弓弦羽神社の宮本として、誇りをもって役員・若中・婦人部、また地域力を合わせて地車を運行しております。令和元年度には「郡家伝統文化会館」も完成し、さらなる気持ちでの伝統ある祭りを築き、深々広がる勇壮な太鼓の音や鐘の響きをお楽しみください。

ひらの 平野



弓弦羽神社
平野区は、かつての南北朝時代の守護大名赤松円心の家臣、平野忠勝が治めた平野城に由来します。令和2年3月、旧平野城下に位置するこの地区に、職人達の技が施された3代目平野区地車が完成し、町の宝として新たな歴史の幕が開かれました。地域にお住まいの皆様の想いを背負い、日々鍛錬を重ねた世話人、若中、小若の衆が、それぞれの決意を胸に祭当日を迎えます。

月日	場所	時間
5月3日(金・祝)	御影だんじりパレード ※裏面記載参照	18:30~20:00
祭礼日	場所	時間
5月3日(金・祝) 4日(土・祝)	弓弦羽神社	10:30 宮入(8基) 14:00 宮出
5月18日(土) 19日(日)	東明八幡神社	5月19日(日) 18:00 宮入(1基)
5月25日(土) 26日(日)	綱敷天満神社	5月26日(日) 14:00 宮入(2基)
	綱敷御旅所	5月26日(日) 16:00 宮入(2基)

にしのちよう 西之町



弓弦羽神社
昭和3年に3台目として新調されました。神社仏閣なども手掛けた彫師間正雄の自信作です。黒檀を多用した見た目以上に重量のある地車ですが彫物の精緻さは一見の価値があります。地車が停まっている時にも是非ご鑑賞ください。また弓弦羽神社では重量感あふれる宮入をご堪能ください。

なかのちよう 中之町



弓弦羽神社
中之町地車の特徴は男屋根、女屋根の破風全体に唐草模様で透かしを取入れた鍔金具。また、彫刻では富山県井波彫刻「川原啓秀」作の鋭い腕の鬼板、阿吽の麒麟、泥幕の後に「加藤清正虎退治」が観音開きの細工を取り入れ、櫻一枚板に彫られています。漆路の名工「梶内嘉三、純治」作の純金糸を使用した豪華絢爛な飾幕等多彩な細工が満載です。5月3日地車巡行、4日宮入には是非中之町地車をご覧ください。

ゆんば 弓場



弓弦羽神社
弓場の地車は、約130年前に住んでいた御影の大地主、奥田栄吉が町のために淡路より職人を呼んで自分の母屋に住まわせ御影の浜で作らせたものです。特徴として屋根の上での舞が独自です。これは花広さんが昭和30年頃より、はじめられたのが伝統として受け継がれています。紙吹雪・蜘蛛の糸など華麗な舞をどうぞご覧ください。

山本商店 TEL:078-851-2744 水源地産品 TEL:078-851-3309 谷尾 TEL:078-854-0498 灘五郷酒所 TEL:078-854-0498	UCC Every coffee, every moment UCC コーヒーアカデミー TEL:078-811-8293	御影市場 TEL:078-842-2345 ゆめぞろ TEL:078-842-2345 鉄板焼 楽 TEL:078-843-1184 炭火焼鳥 TEL:078-855-6941	大阪住宅管轄株式会社 TEL:078-811-6711 永代供養墓案内受付中 TEL:0120-015191 M-TECH TEL:078-843-1184 甲南漬 TEL:078-846-1308	イマフジミツジ TEL:078-858-6830 Bistro WaiWai TEL:078-771-3340 お墓・建築石材 TEL:822-4114 香雪美術館 TEL:078-846-1308	不動産の事なら、御影市場内 TEL:078-854-5515 JA兵庫六甲 TEL:078-856-7455 阪急御影駅前商店会 TEL:078-854-9899	CLASE TEL:078-842-3348 魂胆屋 TEL:078-762-9350 鹿屋吉末 TEL:078-811-8477 神戸新聞 TEL:078-856-7455	狐 TEL:078-855-7727 市野酒店 TEL:078-855-7727 GOSIX TEL:078-855-7727 株式会社ゴシック TEL:078-855-7727	ゆばた焼 現吉 TEL:078-855-7727 SPROUT TEL:078-855-7727 炙り児嶋屋 TEL:078-855-7727 御影市場 旨水館 TEL:078-855-7727	二〇二四年 私たちは「御影だんじり」を応援しています。 別荘 TEL:078-855-7727 TAKANAGA TEL:078-855-7727
--	--	---	--	--	---	--	--	--	--